ARIB NEWS

一般社団法人 電波産業会
Association of Radio Industries and Businesses

No.995　2015 年 9 月 28 日

ARIBからのお知らせ

第 134 回電波利用懇話会開催のお知らせ
「Activities on 5G and Beyond in Europe」

今後のモバイルブロードバンドの更なる発展に伴い、大容量や小容量多数接続等の通信利用が想定されており、これらに対応するため 2020 年以降を目標とする第 5 世代移動通信システム（いわゆる 5G）の検討が開始されております。5G の検討については、世界的には国際電気通信連合（ITU）で標準化活動が開始され、諸外国においてはフォーラム等の団体が設立され活発な研究開発等の活動が行われております。

日本においては、当会の高度無線通信研究委員会傘下に設置した 2020 and Beyond AdHoc において、5G の概念及び基本構成に関する検討が開始され、「2020 年以降の移動通信システムに関する白書」を完了するとともに、その成果は ITU 等にタイムリーに寄与されました。その後の具体的な技術検討は、昨年 9 月末に発足した「第 5 世代モバイル推進フォーラム」に引き継がれました。

一方、欧州では、2012 年 11 月に FP-7（Framework Program-7）として始まった欧州連合(EU)の産学連携プロジェクトである METIS（Mobile and wireless communications Enablers for the Twenty-twenty Information Society）の他、様々な 5G プロジェクトが活動を開始しており、欧州委員会が描いたロードマップに沿った形で研究開発・標準化活動が推進されているようです。

今回の電波利用懇話会では、NTT ドコモ欧州研究所の CTO/CSO として 10 年以上勤務するとともに EU の研究開発プロジェクトの責任者等の要職を歴任した Hendrik Berndt 氏の来日に合わせて、当会の会員に対して、「Activities on 5G and Beyond in Europe」と題して、当会がお願いしている「欧州における５Ｇの研究開発動向の調査」に関する成果の一端をご講演いただくことと致しました。ご講演では、FP-7 の後継プログラムである Horizon 2020 における通信ネットワークとサービスの新しい ETP（European Technology Platform）、5G テストベッド、欧州と日本との協調活動等も盛り込まれております。

講演は英語のみで、通訳はつきませんが、わかりやすくお話いただく予定です。

会員の皆様には、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1　日　時:　平成 27 年 10 月 23 日(金)　14 時 00 分から 15 時 30 分まで
2　場　所:　一般社団法人電波産業会　会議室（日土地ビル 11 階）
　　東京都千代田区霞が関一丁目４番１号　日土地ビル１１Ｆ
3　題　名:　「Activities on 5G and Beyond in Europe」
　　英語での講演（通訳はつきません。）

4　講　師:　　元 NTT ドコモ欧州研究所　CTO/CSO　　Hendrik Berndt 氏
5　対　象:　　ARIB 正会員及び賛助会員
6　参加者:　　60 名程度 （定員になり次第締め切らせていただきます。）
7　申込先:　　当会ホームページの懇話会等開催案内よりお申込ください。
(http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html)
8　参加費:　　無料
9　問合せ先:　企画国際部 電波利用懇話会事務局 佐藤 まで
TEL: 03-5510-8592　E-mail: arib-seminar2015@arib.or.jp

医療機関における電波利用の推進に関する検討の開始

電波環境協議会(注)のもとに設置された「医療機関における電波利用推進部会」の第 1 回会合が総務省、厚生労働省、医療関係者、学識経験者、機器製造事業者、通信事業者等の参加を得て平成 27 年 9 月 14 日に開催されました。部会では、医療機関における適正な電波利用の推進を図るため、(1)医療機関における電波環境の改善方策、(2)医療機関における電波環境の管理体制の充実方策、(3)高度な医療ＩＣＴシステムの導入推進方策等について検討することとなりました。今後、部会を月 1 回程度開催し、平成 28 年 3 月頃を目途に、報告書及び医療機関において適正な電波利用を実現するための手引きを取りまとめ、医療機関等に周知を行うこととなりました。

(注)　電波による電子機器等への障害を防止・除去するための対策を協議するための学識経験者、関係省庁、業界団体等により構成された協議体です。電波産業会が事務局をしています。
（電波環境協議会 HP: http://www.emcc-info.net/）

第 1 回医療機関における電波利用推進部会の様子

平成 27 年電波の日記念講演会の講演内容の Web 掲載について

本年 5 月 25 日に明治記念館で開催された情報通信月間「電波の日記念講演会」の資料と講演でのご発言を、ARIB の Web サイトに掲載いたしましたので、お知らせいたします。

当会ホームページ（http://www.arib.or.jp/）の「平成 27 年　電波の日記念講演会」のアイコンから以下の講演内容をご覧いただけます。

講演 1　基調講演　2020 年代に向けた新たな電波利用と今後の展望について
総務省　総合通信基盤局長　吉良　裕臣　氏
講演 2　モバイルインターネットの進化とソフトバンクの新たな取り組み
ソフトバンクモバイル株式会社　代表取締役社長 兼 CEO　宮内　謙　氏
講演 3　次世代放送技術で変わること、変わらないこと ～有料放送の可能性～
株式会社 WOWOW　代表取締役社長　和崎　信哉　氏
講演 4　モータースポーツで培った技術がもたらす安心・安全・快適・信頼
～無線技術とカーオプトロニクスを考える～
株式会社ＪＶＣケンウッド　代表取締役社長 兼 COO　辻　孝夫　氏

注）講演者の会社名・所属・役職は講演当時のものです。

過去（平成 23～26 年）の講演内容につきましては、ARIB 会員ページ内の「電波の日記念講演会」より、閲覧することができます。

ARIBの動き

ロボット用電波利用システム調査研究会(第 5 回)が開催される
～アドホック WG の中間報告を了承、今後の検討の進め方を決定～

9 月 16 日（水）に、第 5 回ロボット用電波利用システム調査研究会を当会の会議室にて開催しました。今回は、既存無線システムとの周波数共用検討（候補周波数帯：2.4GHz 帯及び 5.7GHz 帯）を行うアドホックＷＧ（主任 姉歯章　双葉電子工業株式会社）から、周波数共用の検討方法、既存無線システムの概要及び周波数共用検討状況（所要離隔距離等の机上検討及び技術的課題等）について中間報告がなされました。さらに、オブザーバーの総務省から、ロボット用電波利用システムに関連した情報通信審議会情報通信技術分科会等における検討状況について報告がなされました。

調査研究会においては、10 月を目途に、2.4GHz 帯及び 5.7GHz 帯の周波数共用検討及び無線設備の技術的条件について取りまとめ等を行うこととなりました。なお、本調査研究会の検討成果は、順次、総務省情報通信審議会の陸上無線通信委員会に提案を行い、また、総務省の検討結果についても、適宜、本調査研究会の中で情報共有を図る予定です。

第 5 回ロボット用電波利用システム調査研究会の様子

今週の ARIB 内会合（9 月 28 日～10 月 2 日）

9 月 28 日（月）スタジオ設備開発部会　スタジオ音声作業班
9 月 28 日（月）品質評価法調査研究会　調査研究会
9 月 29 日（火）スタジオ設備開発部会　機器間インタフェース作業班
9 月 29 日（火）第 232 回技術委員会（放送分野）
9 月 30 日（水）第 97 回規格会議
10 月 1 日（木）デジタル放送システム開発部会　アクセス制御方式作業班&権利保護作業班（合同開催）

今週の国際会合（9 月 28 日～10 月 2 日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

第 5 世代移動通信システムに関する国際ワークショップ開催のお知らせ（再掲）

CEATEC JAPAN 2015（開催期間：平成 27 年 10 月 7 日（水）～10 日（土））において、第 5 世代移動通信システムに関する国際ワークショップが、次のとおり開催されます。ふるって御参加下さい。

1 ワークショップ名：セッション番号 SP2-02
International Workshop on Fifth Generation Mobile Communications Systems(5G)-2015
（第 5 世代移動通信システム国際ワークショップ 2015）

2 ワークショップ概要

昨年に引き続き、2020 年以降の実用化を目指す第５世代移動通信システム（5G）に関する国際ワークショップを開催します。今回は、昨年同様に欧米中韓日の 5G 関連の団体、国際標準化機関の代表者をお招きし、昨年からの活動の進捗状況や日本における総合実証試験の計画について、情報交換及び意見交換を行います。

3 主催　総務省

共催　国際電気通信連合（ＩＴＵ）、第５世代モバイル推進フォーラム（５ＧＭＦ）

4 開催日時

平成 27 年 10 月 8 日（木）　14:00-17:30　　13:45 入場開始予定

5 開催場所

幕張メッセ 国際会議場 2 階 「コンベンションホール B」

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1

6 定員 約 500 名（シアター形式）

7 聴講料 無料

8 参加申込方法

次の CEATEC サイトから、参加申込みをお願いします。

事前登録及びセッション参加登録が必要となります。

http://www.ceatec.com/ja/registration.html

9 ワークショップに関するホームページでの案内

ARIB ホームページ内に、本ワークショップに関する最新プログラム等を今後掲載しますので、ぜひご覧ください。

第 5 世代移動通信システム国際ワークショップ 2015

10 暫定プログラム

本ワークショップの暫定プログラム（英文）は次のとおりとなります。英日同時通訳が行われます。

Program (as of 18th September 2015) :

Welcome Address	TBD Ministry of Internal Affairs and Communications, Japan Mr. Colin Langtry Chief, Radiocommunication Study Group Department, International Telecommunication Union Radiocommunication Sector (ITU-R)
Keynote Speech	Professor Emeritus Susumu Yoshida (Kyoto University) Chairman, 5G Workshop-2015 Organizing Committee Chairman,The fifth Generation Mobile Communications Promotion Forum (5GMF)
Presentation	
Speaker 1	Dr. Håkan Ohlsén (Ericsson) Vice Chairman, ITU-R Working Party 5D
Speaker 2	Mr. Chris Pearson President, 4G Americas (USA) (Participation through CC)

Speaker 3	Dr. Werner Mohr (Nokia) Chairman, The Board of the 5G Infrastructure Association, 5G Public-Private Partnership (5G PPP)
Speaker 4	Ms. Zhiqin Wang (CATR) Vice Chairperson, IMT-2020 (5G) Promotion Group, China
Speaker 5	Prof. Youngnam Han (KAIST) Chairman, Steering Committee, 5G Forum, Korea
Speaker 6	Dr. Hiroyuki Morikawa (University of Tokyo) Chairman, Strategy & Planning Committee, 5GMF (Japan)
Coffee Break	
Panel Discussion	
Moderator	Mr. Waichi Sekiguchi (Nikkei Inc.)
Panelist	Dr. Håkan Ohlsén Dr. Werner Mohr Ms. Zhiqin Wang Prof. Youngnam Han Prof. Seiichi Sampei (Osaka University) (Chairman, Technical Committee, 5GMF), Dr. Ryutaro Kawamura (NTT) (Acting Chairman, Network Architecture Committee, 5GMF)

11 問合せ先

本ワークショップ記事に関する問合わせ先は、次のとおりです。

ARIB 研究開発本部 移動通信グループ

近田守也 TEL: 03-5510-8594 E-mail: workshop-5g@arib.or.jp

無線設備規則第 14 条の 2 第 1 項の規定に基づく総務大臣が別に告示する無線設備を定める件の一部を改正する告示案に係る意見募集
－60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に伴う制度整備－.
【平成 27 年 9 月 14 日発表】

総務省は、60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に伴う制度整備を行うため、無線設備規則第 14 条の 2 第 1 項の規定に基づく総務大臣が別に告示する無線設備を定める件の一部を改正する告示案を作成しました。告示案について、平成 27 年 9 月 15 日（火）から同年 10 月 14 日（水）までの間、意見の募集が行われています。

詳細については【平成 27 年 9 月 14 日の総務省報道資料】をご覧ください。

ARIB
Association of Radio Industries and Businesses
ARIB NEWS 発行所 一般社団法人 電波産業会
〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
http://www.arib.or.jp E-mail arib_news@arib.or.jp